

～持続可能な地域を目指して～ 新たに「地域おこし協力隊」が着任 令和5年12月1日着任式を開催

令和5年11月28日
京丹後市役所

人口減少や少子高齢化などにより地域の担い手が減少する中、地域活動の活性化や地域課題解決の支援などを通して持続可能で元気な地域づくりを推進するため、令和5年12月1日から新たに1人の「地域おこし協力隊」が活動を開始しますのでお知らせします。

1 概要

1. 隊員

氏名	活動地域	主な活動内容
中里 佳史 (ナカザト ヨシフミ)	丹後町 間人地域	難解な地名と幻のブランドガニで有名な間人。「海」「歴史」「景色」「おいしい食べ物」など資源を活用して『まちの未来』を描く ～主なミッション～ ・空き家を活用した拠点づくり ・関係人口の拡大

2. 任期 令和5年12月1日から最長3年間

※ 年度ごとに委嘱

3. 備考 市内では現在13人の協力隊が活動中

2 着任式

日時 令和5年12月1日（金）午前8時45分から

場所 京丹後市役所峰山庁舎2階 市長応接室

内容 隊員から活動の抱負、写真撮影など

3 問い合わせ

市長公室地域コミュニティ推進課（Tel0772-69-1050）

【地域おこし協力隊】都市地域から過疎地域等の条件不利地域に移住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。 ※総務省ホームページ